

平成25年度教育研究活動報告書

氏名	林 直樹	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	講師
専門分野	経済学史・社会思想史		

I 教育活動	
本年度担当科目	
学部	経済学史 日本経済論 外国書講読Ⅱ 基礎演習Ⅰ
II 研究活動	
これまでの主な研究業績（5件まで）	
(1) 〈著書〉林直樹『デフォーとイングランド啓蒙』京都大学学術出版会（2012年）	
(2) 〈論文〉林直樹「デフォーと合邦のレトリック」『経済学史研究』第53巻第1号（2011年7月）	
(3) 〈論文〉Naoki Hayashi, Defoe and the Principle of Trade, <i>The Kyoto Economic Review</i> , vol. 79, no. 1 (2010)	
(4) 〈論文〉林直樹「初期デフォーの社会思想（2）」『経済論叢』第181巻第3号（2008年3月）	
(5) 〈論文〉林直樹「初期デフォーの社会思想（1）」『経済論叢』第180巻第5・6号（2007年11・12月）	
本年度を含む過去3年間の研究業績	
(1) 〈著書〉林直樹『デフォーとイングランド啓蒙』京都大学学術出版会（2012年）	
(2) 〈論文〉林直樹「デフォーと合邦のレトリック」『経済学史研究』第53巻第1号（2011年7月）	
(3) 〈翻訳〉フォーブズ著、田中秀夫監訳『ヒュームの哲学的政治学』昭和堂（2011年）	
(4) 〈その他〉林直樹「鈴木康治『消費の自由と社会秩序』書評」『経済学史研究』第55巻第2号（2014年1月）	
(5) 〈その他〉林直樹「ヘンリ・ベーカー『宇宙』」『調査と研究』第38号（2012年10月）	
現在の研究テーマ（3つまで）	
(1) ダニエル・デフォーの社会・経済・政治思想	
(2) 初期近代ブリテン社会思想史（17世紀から18世紀まで）	
研究テーマの進捗状況	本年度は主に（1）のテーマに関して研究を進めてきた。デフォーの言説と1720年のミシシッピ・バブル（仏）ならびに南海バブル事件（英）との関連、とりわけロー自身ならびに彼を擁護する人々の言説との関連を、種々の一次・二次史料を読み解くなかから歴史文脈主義的に明らかにする作業に注力した。その成果として、すでに一編の論文を完成させている。2014年秋に公刊予定である。
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）	
所属学会・所属団体 役職等	
経済学史学会 社会思想史学会 日本イギリス哲学会	